

取組名称	廃棄PCを未来の資源に。循環型リユースと福祉連携によるサステナブルICT			団体設立後の経過年数	6年
応募取組主体名称	株式会社ポンデテック	活動地域	大阪	応募取組の活動年数	5年
取組主体の種別	企業 / 学校 / NPO・任意団体 / 自治体 / 地域コミュニティ / 個人 / ユース部門（概ね30代以下の次世代を担う若手が中心となって実施する取組はこちらにもチェックしてください） / その他				
応募取組に関連する実行委員会特別賞	サステナブルデザイン賞 / 子どもエンパワーメント賞 / 環境と福祉賞 / 環境地域ブランディング賞 / 環境ひとづくり賞 / 環境社会イノベーション賞 / 地球と人への想いやり賞 / SDGsビジネス賞 / EXPO2025 いのち動的平衡賞				

弊社ポンデテックの取り組み概要

不要PC・スマホ

雇用と循環を両立する
新しい社会モデル

障がい者雇用×再生

高品質リユース



取組の要旨

ポンデテックは、廃棄されるパソコンを回収し、部品交換や性能向上を施して保証付きで再流通させる取り組みを進めています。これにより電子廃棄物を資源へと転換し、CO₂削減にも貢献し、再生工程は障がい者雇用を行う特例子会社に委託し、安定した就労の場を提供。環境負荷の低減と福祉的就労の創出を同時に実現する“環境と福祉の両立モデル”として、企業や自治体と協働しながら事業を拡大中です。

実績の要旨

累計約83,700台のパソコンを再生・流通し、廃棄に伴うCO₂排出を推計で約22,600トン削減してきました。単なる再利用にとどまらず、SSD換装やメモリ増設などで性能を高め、1年間の保証を付与することで「中古でも安心して使える」製品として市場での信頼を確立。また、全国の特例子会社と連携して再生工程の多くを担っていただくことで、多くの障がい者に新たな就労機会を提供してきました。さらに、企業や自治体との協働も広がり、ふるさと納税返礼品など地域に根ざした仕組みも生まれるなど、循環型社会の先進的モデルとして展開が加速しています。

取組評価の要旨	環境への貢献	廃棄されるPCを再生し再利用することで、電子廃棄物とCO ₂ 排出を大幅に削減し、循環型社会に貢献します。
	社会・経済への貢献	再生工程の約64.7%を特例子会社等に委託し、障がい者に専門性ある雇用機会を創出。企業の処分コスト削減や、リユース市場の拡大にも寄与。
	地域資源の活用	大阪府茨木市・静岡県磐田市のふるさと納税返礼品に採用され、地域住民の関心を高めつつ、資源循環と地域経済を両立。
	普及・汎用性	累計83,700台の再生パソコンを流通。中古PCという新たな選択肢を作り、SNSやEC、PRを通じた啓発により消費者意識の変化も促進。
	革新・ユニーク性	廃棄PCを再資源化し、障がい者雇用を創出すると同時に、中古PCという新たな選択肢を提供。提供者・再生者・購入者の三方に利益を生む独自の循環モデルです。
	継続性	創業以来毎年再生台数は増加。協業先拡大と工程標準化により、持続的成長と安定供給を確保。継続性を追求めるには回収だけでなく製品が売れ続ける必要があるため、新品同様の安心感とサポートやへのこだわりを日々継続。

展望の要旨

今後は、自治体や教育機関との協働を通じて再生パソコンを学習環境や地域活動に活用し、誰もが安心して使える社会インフラへと育てます。さらに協業先を拡大させ、環境負荷低減と社会的包摂を同時に実現する持続可能なモデルを確立していきます。